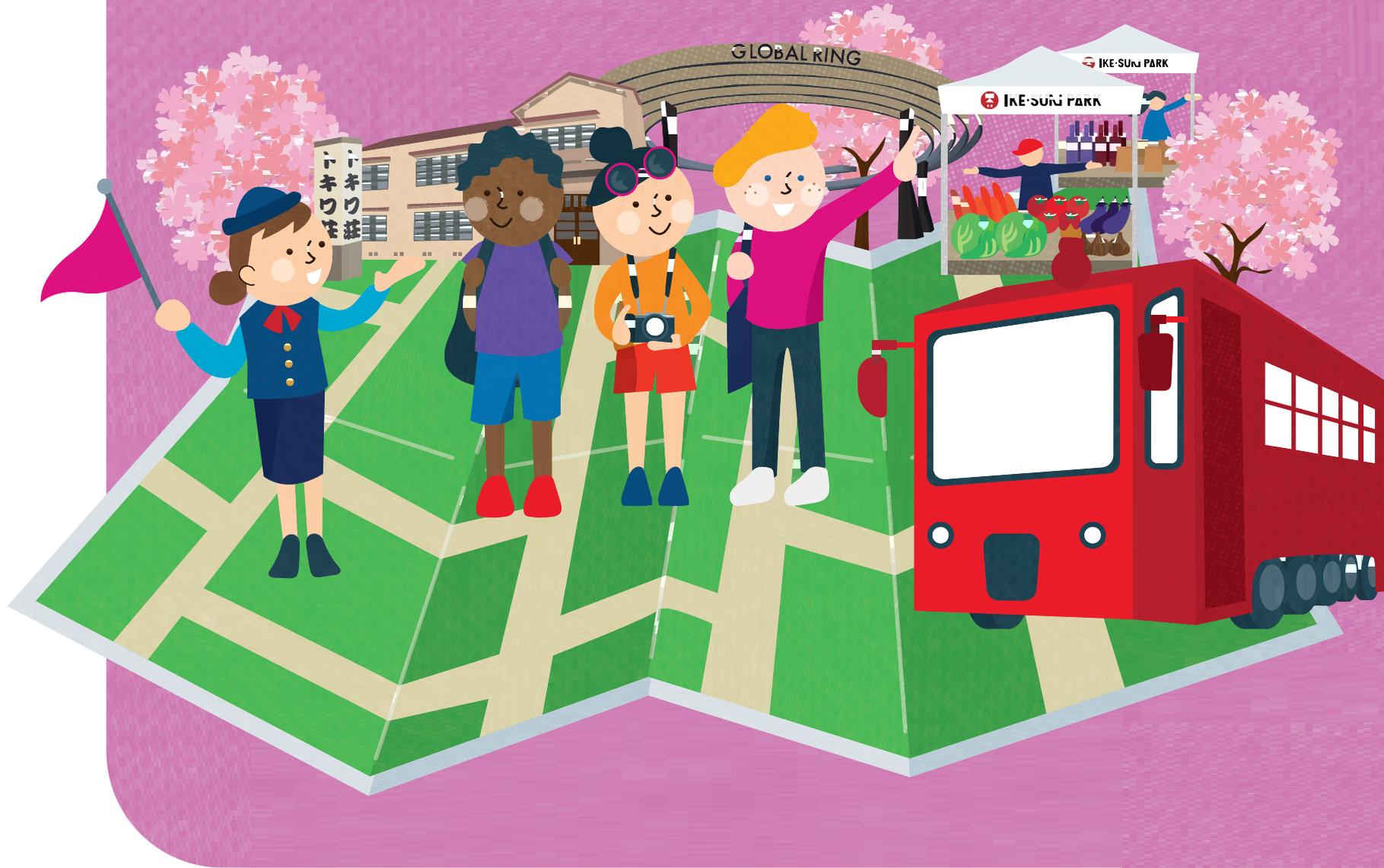


政策7-2



観光によるにぎわいの創出



## 政策の概要

- 伝統的な文化と新しい文化をあわせ持つ区として、多くの方に魅力のある、来街者が快適に過ごせる国際文化・観光都市を目指します。
- 各地域の個性を生かして、人々が魅力を感じ、相互に恩恵を享受し合いながら、まちが持続発展するよう観光資源を効果的に活用、発信していきます。
- 最新の観光情報が、より多くの人に迅速に届き、誰もが快適に滞在できるまちづくりを促進します。

### 政策と施策の構成

## 7-2 観光によるにぎわいの創出

7-2-1 観光資源の発掘と活用

7-2-2 魅力的な観光情報の発信強化【重点施策】

7-2-3 交流都市との共生の推進

7-2-4 多様な来街者の受入環境の整備

## 施策7-2-1 観光資源の発掘と活用

### 目指すべきまちの姿

SDGsを踏まえた2030年に実現するまちの姿



〇地域の「魅力的な観光資源」が数多く発掘され、多様な観光資源が豊島区特有のブランドとして定着した、常に新しい魅力やにぎわいを創出し続けるまち。

### 取組方針

#### としまオンリーワンブランドの定着

Hareza池袋の8つの劇場、グローバルリングシアター、トキワ荘マンガミュージアムなど文化観光施設が次々と整備されています。こうした施設で開催されるイベントなども合わせて、豊島区ならではのブランドとして定着させていくことが必要です。

様々な文化施設やコンテンツを、としまオンリーワンブランドとして磨き上げ、定着させるため、イベントの開発支援、体験型ニューツーリズムの創出、IKEBUSと連動した観光ルートの開発など、産官学で連携した着地型観光に取り組みます。

[主な事業] 文化観光施設回遊促進事業／ナイトライブ観光推進事業／トキワ荘マンガミュージアム管理運営事業



IKEBUSアートカルチャー

#### 魅力的なコンテンツの発掘と活用

区の観光資源のうち、観光資源として認識され、観光PRに取り上げられているものは限定的です。より日常生活に密着した魅力的な観光資源を掘り起こし、その魅力を活用することが求められています。

巢鴨、大塚、雑司が谷、目白などの各地域の歴史や文化、食・店舗・ひとなどの「魅力的な観光資源」を数多く発掘し、観光コンテンツのすそ野を広げ、区の観光PRとして活用します。

[主な事業] ソメイヨシノプロジェクト推進事業／としまマンガランド事業



トキワ荘マンガミュージアム

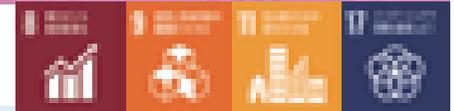
### 施策の進捗状況を測る参考指標

成果を測る参考指標	現状値 (2021年)	目標値 (2025年)	参考値 (2030年)	活動指標	現状値 (2020年)	目標値 (2025年)	参考値 (2030年)
「豊島区を魅力ある観光地として他人に紹介できる」と思う区民の割合【%】	28.9	33.0	38.0	トキワ荘マンガミュージアム及び関連施設年間来館者数【人】	69,717	200,000	300,000

## 施策7-2-2 魅力的な観光情報の発信強化

### 目指すべきまちの姿

SDGsを踏まえた2030年に実現するまちの姿



- 豊島区の魅力的な観光情報が、国内外に効果的に発信され、にぎわいが生まれるまち。
- 来街者の回遊性が高まり、世界中の多くの人々を惹きつける持続可能なまち。

### 取組方針

#### 魅力的な観光情報の効果的な発信

観光情報は、観光ガイドマップの発行やWEBサイトなど、様々な広報媒体により発信されています。今後はHareza池袋やトキワ荘マンガミュージアムなどの魅力的な観光資源を、国際都市として国内外に発信していくことが重要です。

HP、文化・観光WEBサイト、SNS（Twitter、Instagram、Facebook）など様々な媒体を、その特性にあわせて活用すると同時に、観光プロモーション推進や国際的イベントの誘致（MICE）も視野に入れ、発信力を強化します。

【主な事業】インバウンド推進事業／観光情報発信事業



インバウンド冊子（TimeOut）

#### 回遊性の促進とナイトタイム・エコノミーの活性化

池袋周辺の他にも、トキワ荘マンガミュージアムや鈴木信太郎記念館などの魅力的な観光スポットが区内全域に点在しています。豊島区の魅力を国内外に広め、大きな発信力を持つインフルエンサーを増やすためには、来街者の回遊性を高め、リピーターを増やすことが求められています。

民間事業者と連携し、IKEBUSを使って観光スポットを結び、回遊性を促進するツアーを実施するとともに、ナイトタイム・エコノミーの活性化を図ります。

【主な事業】観光イベント支援事業／ナイトライフ観光推進事業／文化観光施設回遊促進事業



ナイトライフ観光推進事業  
(Tokyo Music Evening Yube)

### 施策の進捗状況を測る参考指標

成果を測る参考指標	現状値 (2021年)	目標値 (2025年)	参考値 (2030年)	活動指標	現状値 (2020年)	目標値 (2025年)	参考値 (2030年)
「区の観光情報を提供するための素材を簡単に手に入れられる」と思う区民の割合【%】	20.8	27.0	32.0	区ホームページ月平均アクセス件数（観光）【件】	135,159	200,000	300,000

## 施策7-2-3 交流都市との共生の推進

### 目指すべきまちの姿

SDGsを踏まえた2030年に実現するまちの姿



○地方都市との交流によって、相互に恩恵を享受し、補完し合いながら、交流都市と共に持続発展するまち。

### 取組方針

#### 交流都市との事業継続と新しい交流の形の構築

豊島区は埼玉県秩父市や山形県遊佐町といった姉妹・友好都市をはじめ、80を越える全国各地の交流都市との交流・連携事業を展開しています。近年、SDGs未来都市に選定されるなど注目度が高まっていることから全国レベルでの交流依頼が相次ぎ、さらなる継続性や発展性のある新しい関係づくりが求められています。

持続可能な地方との共生を目指して、豊島区と区民や民間事業者で構成する視察交流団を友好都市に派遣することで両都市の官民が幅広く連携していくための素地を構築することや、ファーマーズ・マーケットを交流都市の6次産業化の舞台として活用するなど、従来にはない「新しい都市交流の形」も含め、相互の観光分野の活性化を推進します。

〔主な事業〕都市交流推進事業／地方との共生推進事業／ファーマーズマーケット事業



都市交流推進事業  
(左：北海道中富良野町 右：沖縄県伊江島)



ファーマーズマーケット事業

### 施策の進捗状況を測る参考指標

成果を測る参考指標	現状値 (2021年)	目標値 (2025年)	参考値 (2030年)	活動指標	現状値 (2020年)	目標値 (2025年)	参考値 (2030年)
「区内で地方の特産品や観光情報などを入手する機会がある」と思う区民の割合【%】	20.7	27.0	32.0	ファーマーズマーケット出店自治体数【件】	7	50	100

## 施策7-2-4 多様な来街者の受入環境の整備

### 目指すべきまちの姿

SDGsを踏まえた2030年に実現するまちの姿



○外国人を含む全ての来街者にとって、観光の利便性が高く、快適に滞在できるまち。

### 取組方針

#### おもてなし環境整備の促進

来街者の受入においては、TOSHIMA Free Wi-Fi、観光案内標識、観光案内所など、ハード面の環境整備が進んでいます。さらに来街者の利便性や満足度を高めるには、ハード面の整備に加え、ソフト面の充実が急務となっています。

多様な来街者に対応できるように、DXの活用や、スマートフォン等手元のICTツールによる情報提供を実施します。また、外国語に対応可能な「観光ボランティアガイド」の確保や育成を推進し、区内に複数ある観光案内所にボランティアを配置するなど、「おもてなしの実践の場」を提供していきます。さらに、一般社団法人豊島区観光協会をはじめ、観光産業団体、大学等の産官学が協働し、オーバーツーリズムへの対策など想定しうるリスクについても常に配慮しながら、ユニバーサルツーリズムを街全体で推進していきます。

【主な事業】 エリアWi-Fi構築事業／観光振興事業／観光案内標識整備推進事業



外国語観光ボランティアガイドの会



としま区民センターインフォメーション

### 施策の進捗状況を測る参考指標

成果を測る参考指標	現状値 (2021年)	目標値 (2025年)	参考値 (2030年)	活動指標	現状値 (2020年)	目標値 (2025年)	参考値 (2030年)
「区内を訪れた国内外の人々に満足いただける受け入れ環境が整っている」と思う区民の割合【%】	15.6	20.0	25.0	外国語観光ボランティアガイド年間活動延べ人数【人】	76	200	275